

## 生活介護の取り組み

事業所が移転して、3年目に入りました。先日、ふれあいクリーンロードで久しぶりに岸本の事業所に向かいました。ごめん奈半利線めぐり、海の香りや波の音に何か懐かしさを感じました。山南地区は一転して、木々の緑に囲まれました。香我美町といえば山北ミカンを思い浮かべますが、施設の周囲は柿畑で、そこを通る風などが日常となりつつあります。

香南くろしお園は、作業所から授産施設、そしてB型事業所と就労系の事業所として歩んできました。しかしながら、年々利用される方の高齢化が進行しています。また、利用を希望する方の状況も、発達障害や重度の障害の方、車いすを常時利用する方等、多様化の傾向にあります。この様な状況の変化から、B型事業所から多機能事業所として生活介護事業を取り入れることとなりました。

生活介護においては、元授産施設の強みを生かし、働くことの魅力を伝え、作業を中心に活動を構築しています。重度といわれる障害があるうと、高齢になっても働くことの喜びや意欲を持つことを基本としています。地ビールのラベル張り、アルミ缶回収などのリサイクル、パソコンを利用した作業など、多彩な内容を提供し、利用者一人一人の適性に応じた取り組みをしています。やはり、工賃をもらえることの喜びは何事にも代えられないものだと思います。また、アート活動においては、個性あふれる作品が生まれ、スピリットアート展で入選することもできました。秘めたる才能が開花し、アーティストが誕生すればと期待しています。その他にも、ミュージックケア等、レクレーションを組み合わせてメリハリのある内容により充実した日課の提供に努めています。

現在の取り組みが日常となり、私が香南にきて最初に感じた、温かい雰囲気大切に守りながら、安定的な施設運営を心掛けるとともに、地域とのつながりを大切に利用される方々やご家族の皆様から満足いただける施設を目指していきたいと思えます。



ミュージックケア



料理教室



管理者 濱田 明

## 地域活動を通じて

香南くろしお園 山岡 久美

香南くろしお園では、地域の方々の呼びかけで、平成26年度より「ふれあいクリーンロード」と称し国道沿い等の美化活動への取り組みを始め、今年で9回目を迎えました。

毎回、20～40名の方が参加して下さり、清掃活動を通じて利用者さん、職員、地域の皆様との交流が図れる場になっています。

利用者さんが地域で安心して生活するためには地域の方々の協力が不可欠で、こうした活動を通じて理解を深め合うと共に情報を共有する事が大切と感じます。ただ、地域主催のイベントに香南くろしお園の方から積極的に参加できているかという、まだ不十分であることが否めません。

香南くろしお園は、これからさらに地域と連携し、より密着した「共生」の構築に取り組むべきだと思います。

そうすることが、風通しの良い街づくりや、利用者さんの明るい未来に繋がると考えています。



## 軽くなったカバン

香南くろしお園 保護者 西川 香住

長男が香南くろしお園に通い始めて6年目になりました。元号は変わったのに、息子の著しい成長は感じられないまま、しかし確実に年月が流れている驚きを改めて思います。

落ち着かず、大声をあげたり脱走したりすることもある中で、気長に接して下さる支援員の皆様には感謝の思いでいっぱいです。毎日通って行ける場所があり、本当に有難いです。

息子は普段、缶工作業をさせて頂いています。集中出来ない時も度々の様で、工夫しながらご指導頂いています。幼少の頃は器用な面もあり、もう少し集中して出来るのではと期待しましたが、現実には難しいのだと今更ながら理解しました。

昨夏23歳になり、その頃より息子に少し変化がありました。それは通園カバンの中身です。学生の頃からカバンの中には手鏡、四国遍路の本、ペットボトル、ミニカーの本、その他諸々押し込み、何か忘れてもしようものなら取り乱し大変でした。

その日は突然やってきました。

「もう要らん。捨てちよいて」と言いだし「そんなに言わなくても……」と言いましたが、決めた気持ちは頑なでした。長年執着して手放さなかった物の数々がみるみる不要になり、今では最小限必要な物のみとなりスッキリしたものです。出来れば母親の私も息子に不要な期待などせず、スッキリ生きていけたらと思います。

支援員の皆様、利用者の皆様、どうかこれからも宜しくお願い致します。



## カラオケについて

香南くろしお園 山崎 佳生

昨年すみれ会様より寄贈して頂いたカラオケ。生活介護では、歩行訓練の際などにみんなで歌いながら散歩するほど歌が好きな利用者さんが多くいらっしゃいます。予定表でカラオケの文字を見つけると「あの歌はあるろうか〜」「私はもう決めた!」と瞳をキラキラさせる利用者さんがおおいでます。カラオケ大会では曲目をみんなで一緒に見ながら、「この歌を一緒に歌おうや〜」と嬉しそうに曲を選択され、デュエットをする様子も見られ、利用者さんにとって楽しみな時間の一つになっています。あまりの人気のため、現在は1曲でも多く歌えるようにと2グループに分けゆったりと楽しめるよう工夫しました。就労継続支援B型の利用者さんも月1回のリフレッシュとして機会を構えています。利用者さん同士も日頃の作業とはまた違った一面を見る事ができ、良い交流にもなっているようです。

今後は更に利用者さんにとって、楽しみのある時間になるよう計画していきたいと考えています。すみれ会の皆様、本当にありがとうございました。



# マグロの解体ショー

香南くろしお園 山崎 真平

地域で積極的にボランティア活動をしている小松光広さんから、「利用者さんが喜ぶことを」とのお申し出をいただき、12月12日にマグロの解体ショーを開催する運びとなりました。当日は、朝からボランティアの小松さん・秋山さん・中沢さん・川口さんが会場の準備をして下さり、昼食の時間に合わせて解体ショーを始めました。



会場には、ご家族や地域の方など多くの方が参加され、食堂の中は100名を超える参加者で一杯になりました。ボランティアの秋山さんが軽快な解説を交えながらマグロを豪快に捌いていくと、会場からも「がんばれ！」と応援が入り、大盛り上がり。秋山さんは市場で中卸をされており、今回のマグロの身を見るなり「滅多に出る事がない位の良い身や」と品質・味に太鼓判を押してくださいました。

切り分けられた刺身は皿鉢に盛り付けられ、来園者全員に振る舞われました。新鮮なマグロに舌鼓を打つ中、中落ちの身を使った鉄火丼は特に好評でした。あちこちから「美味しい」との言葉が聞かれ、尾頭付の本マグロはあっという間に無くなり大盛況のうちに終える事が出来ました。

今回、このように地域の方と一緒に楽しめる機会を作って下さったボランティアの小松さんには、感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

# よろしくおねがいします!

NEW FACE

## 長谷川 裕俊 (支援員)



昨年の11月より、「SORA」より「第2香南くろしお園」に異動となりました長谷川です。第2香南くろしお園では、仕事だけではなく、皆さんが楽しめながら日中活動出来るように、一人一人の利用者さんと接しながら取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

## 佐竹 真実 (事務員)



今年3月から第2香南くろしお園の事務員としてお世話になっております、佐竹真実です。事務職未経験なので、現在は法人本部事務所で多くの事を勉強させて頂いております。学んだ知識を活かし、みなさんとともに頑張っていこうと思っております。よろしくお願いいたします。

## 近森 実幸 (事務員)



昨年12月より「就労支援センターらいふ」より異動してきました事務の近森です。利用者さんの笑顔に毎日元気を頂きながら頑張っております。よろしくお願いいたします。

## 梅村 伸一 (支援員)



今年の2月から香南くろしお園でお世話になっております梅村伸一です。初めての福祉関係の仕事ですが利用者の皆様と共に頑張りたいと思います。不慣れな点もありますが宜しくお願いします。

## 津田 明生 (支援員)



第2香南くろしお園に着任し、まだ間もないですが、勉強する事が多く、日々新しい事を学びながら働いています。今後は作業だけでなく、利用者一人一人に寄り添った支援が行えるよう頑張ります。

# 新しい車がきたよ!

第2香南くろしお園 後藤 直温

この度、高知県共同募金(赤い羽根募金)により、第2香南くろしお園に10人乗車両を配備することができました。利用者さんにとって車両は通所や活動に欠かせないものであり、納車を心待ちにされていました。



利用者のみなさんからは「やった! 広いきゅったり乗れる」「うれしい!」との声も聞かれています。配備にかかる費用の一部には後援会からも助成をいただいています。

今後、利用者さんの地域生活がより豊かになっていける様、車両も大切に使用させていただければと思います。ご支援いただきました皆様には心よりお礼申し上げます。

## 平成30年度 香南くろしお園・第2香南くろしお園後援会

### 《 一般会計収支決算書 》

収入					単位:円
勘定科目	予算額	前年度予算額	増減	備考	
会費収入	750,000	750,000	0	一口 1,000円	
事業収入	337,000	395,360	58,360	第23回ふれあいくろしお祭り出店収入 345,360円 DCMダイキ様 祭り協賛金収入 50,000円	
寄付金収入	0	0	0	5,000円×1名、1,000円×12名、1,500円×1名	
雑収入	1,000	144,056	143,056	口座解約 143,946円、預金利息 110円	
特別会計引当金繰入	100,000	0	△ 100,000		
前期繰越金	498,964	498,964	0		
収入合計	1,686,964	1,782,380	95,416	前期繰越金除く収入 1,283,416円	

  

支出					単位:円
勘定科目	予算額	前年度予算額	増減	備考	
事業費	580,000	535,406	△ 44,594	第23回ふれあいくろしお祭り、くろしお園発行	
慶弔費	25,000	12,200	△ 12,800	香典代他	
通信運搬費	10,000	1,694	△ 8,306	切手、郵便代	
消耗品費	10,000	6,868	△ 3,132	封筒・コピー用紙代	
雑費	1,000	972	△ 28	預金残高証明書代	
助成費	790,000	536,241	△ 253,759	行事費、就労設備費、施設設備費	
特別会計繰出金	0	0	0		
予備費	270,964	0	△ 270,964		
支出合計	1,686,964	1,093,381	△ 593,583		

収入合計 - 支出合計 = 1,782,380 - 1,093,381 = 688,999 (繰越金)

### 《 事業報告 》

#### 1. 事業の概況

平成30年度は地域との交流をより深めていけるよう、山南・芸西とそれぞれの地区での活動を進めた。山南地区では施設近隣の小学校及び幼稚園での花壇作りを行なうなど今後につながる新たな交流機会も設けることができた。恒例となったクリーンロードでは、岸本地区に加え山南地区でも町づくり協議会のご理解ご協力のもと開催もでき移転後の地域における新たな一歩を進めることもできた。目標に掲げた「障害福祉の啓発」に向けては、施設・後援会活動の存在を知っていただけるよう、祭りも計画し無事開催することができた。

事業名	日程	備考
第7回 ふれあいくろしお園	平成30年 7月20日(金)	岸本地区高架下美化活動
東部地区施設交流会	平成30年 7月14日(土)	障害者施設の交流行事
第8回 ふれあいくろしお園	平成30年11月 3日(土)	山南地区コミュニティセンター美化活動
第23回 ふれあいくろしお祭り	平成30年11月17日(土)	テーマ「地域に広げよう福祉の輪」で開催
新年会・新成人を祝う会	平成31年 1月25日(金)	
小学校・幼稚園交流活動	平成30年10月18日(木) 平成30年11月 7日(水)	地域住民との交流

  

内容	備考
集塵機	香南くろしお園・第2香南くろしお園で使用
調理器具	アレルギー対応食用食器
ノートパソコン	利用者作業用

## 令和元年度 香南くろしお園・第2香南くろしお園後援会

### 《 一般会計収支予算書 》

収入					単位:円
勘定科目	予算額	前年度予算額	増減	備考	
会費収入	750,000	750,000	0	一口 1,000円	
事業収入	390,000	337,000	53,000	第24回ふれあいくろしお祭り出店収入	
寄付金収入	0	0	0		
雑収入	1,000	1,000	0	預金利息	
特別会計引当金繰入	0	100,000	△ 100,000	今年度助成費等増額のため	
前期繰越金	688,999	498,964	190,035		
収入合計	1,829,999	1,686,964	143,035		

  

支出					単位:円
勘定科目	予算額	前年度予算額	増減	備考	
事業費	600,000	580,000	20,000	第24回ふれあいくろしお祭り、くろしお園発行	
慶弔費	30,000	25,000	5,000	香典代他	
通信運搬費	10,000	10,000	0	郵便送料、切手代	
消耗品費	10,000	10,000	0	コピー用紙・封筒代等	
雑費	1,000	1,000	0	預金残高証明書代等	
助成費	620,000	790,000	△ 170,000	行事費、就労設備費、施設備品他	
特別会計繰出金	0	0	0		
予備費	558,999	270,964	288,035		
支出合計	1,829,999	1,686,964	143,035		

※この予算は、全科目において流用できるものとす。

### 《 事業計画 》

#### ■ 後援会活動に関して

障害のある人たちが地域の中で“その人らしく”安心した社会生活を営んでいけるよう、地域との架け橋として事業を進めていきたい。

#### ■ 事業活動への助成

##### 1) 事業

令和元年度  
香南くろしお便り  
(1回/年間)  
第24回  
ふれあいくろしお祭り  
(11月開催の計画)  
第9回・第10回  
ふれあいくろしお便り  
(2回/年間)

##### 2) 行事

事業所内で行う行事への助成を行なう。

##### 3) 就労設備

利用者の工賃向上と効率的作業に向けた器具の配備を進める。

##### 4) 環境整備

事業所内の環境整備にかかる助成を行なう。

##### 5) 本人活動(ひまわりの会)

障害のある人たちの主体的活動、居場所づくりに向けた「当事者同士の会(本人活動)」が活性化していけるよう支援・助成を行なう。

##### 6) 施設備品

事業所内における備品購入等の助成を行なう。

##### 7) 地域活動

施設で栽培された花苗の植栽活動や周辺の美化活動を通じ、地域交流や貢献に参画していく。



寄付・寄贈を頂いた方々(順不同・敬称略) 他にも匿名多数の方からご協力をいただきました。本当に有難うございました。

小松光広・山本友子・長崎鏡子・別役聡一・中島るみ・坪内世志子・庄境登世・宮研三・横川浩子・山下富江・濱口和子・安岡路子・高橋慶子・山中静枝・山中千世子・水田千世・田中一枝・久保田由香里・小川和子・中村恵・松山巖・若江文江・澤田真理子・池上祝子・矢野光子・庄内・野崎自動車・あおぞらセンター・河野石油・北川村ゆず王国(株)・香南市社会福祉協議会・赤岡青果市場・トヨペット野市店・松山紙事務器店・山崎酒店・香南市消防本部・あいの里・ホームプラザ城武土佐香南ライオンズクラブ・山南地区まちづくり協議会・(株)エースワン・香南厚生保護女性会・香南市福祉事務所・すみれ会・香南市商工会・DCMダイキ(株)・他地域の皆様